



令和4年6月1日

三好市議会議長 殿

代表議員名 徳川一広



2022年度政務活動費収支報告について

三好市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第2項に基づき、
別紙のとおり2022年度政務活動費収支報告書を提出します。

2022年度政務活動費収支報告書

代表議員名 徳川一広

1 収入

(単位：円)

議員名	金額
村中将治	45,740
徳川一広	45,740

政務活動費計 91,480 円

2 支出

(単位：円)

項目	金額	備考
調査研究費		
研修費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
広聴費		
会議費		
要請・陳情活動費	91,480	令和4年5月25日～26日

様式第5号（申し合わせ第5条関係）

旅費計算書

出張期間	令和4年5月25日～令和4年5月26日
出張先	東京都 衆・参国會議員会館
出張者氏名	村中 将治 徳川一広

(内訳)

区分	自	至	道程(km)	金額(円)	備考
鉄道賃	運賃	阿波池田駅	東京駅	91,480	宿泊費（1泊分）を含む JR往復旅費 1人 45,740 円×2名分)
	急行料金				
	座席指定料金				
船賃					
航空賃					
車賃	高速バス				
	タクシー				
	私用車				
	レンタカー				
宿泊料	夜分	四国外1人あたり上限 13,100 円 四国内1人あたり上限 11,800 円			円
合計				91,480 円	

※交通費等(燃料代、高速道路使用料、駐車場使用料、自動車借上料)については、別途報告すること。

様式第19号（申し合わせ第6条関係）

要請・陳情活動費支出一覧

年 月 日	支 出 内 容	金 額
令和4年5月 25日～26日	代表議員「徳川一広」による収支報告書提出分 令和4年5月25日～26日（1泊2日） 東京都千代田区永田町 (衆議院会館及び参議院会館) 衆議院議員 山口俊一 東京事務所 参議院議員 三木 亨〃 参議院議員 中西祐介〃 参議院議員 高野光二郎〃 要請・陳情活動	91,480
合 計		91,480 円

様式第20号(申し合わせ第6条関係)

令和4年6月1日

三好市議会議長様

議員名 徳川一広



要請・陳情活動報告書

次のとおり、要請・陳情活動を実施しましたので報告いたします。

出張期間	令和4年5月25日から 令和4年5月26日まで
出張先	東京都 衆参国會議員（永田町1-1及び1-2）
出張者氏名	村中将治・徳川一広
要請・陳情活動 目的・項目・概要	別添添付の要望書のとおり

(経費内訳)

項目	金額	備考
旅費	91,480円	1人 45,740円×2人分 (別途旅費計算書による)
合計	91,480円	

※ 領収書を添付すること。

所感・意見等

東祖谷の地元住民から、一般国道439号で道路狭小の箇所があり、何とかならないかとの要望を受け、現地調査を行った。確かに東祖谷落合地区は、道路改良が進んでいるが、中には、道路幅員が減少し、その先が急カーブとなっており、通常の安全な通行の確保が出来ていない箇所がある。できるだけ早急に対応したいと考え、すぐに要望書を作成し、同会派の村中将治議員と共に要望活動を行うこととした。

三好市は、土砂災害多発地域であるため、三好市の土砂災害対策を推進すべく、砂防事業の推進及び地すべり事業の推進の要望について、祖谷川流域の砂防事業の推進、特に、現在施行中の「熊谷川」「堂の谷」「釜が谷」「ヤナギ谷」「今久保谷」

の早期完成。土石流から人家及び生活道路を保全するため、「落合谷川左支」「三次谷」「大西堰堤」「おもわれ谷」「ナカズ谷支流」の早期本体工事着手及び「とぎの谷」の新規着手などや、善徳地区の地すべり対策事業の推進。併せて、一般国道439号の整備事業の推進を、衆議院議員（議院運営委員長）山口俊一氏、参議院議員（総務副大臣）中西祐介氏、参議院議員 三木 亨氏、参議院議員 高野光二郎氏（当日、面会が可能となった）へ要望書を持参し、要望活動を行った。※別添要望書のとおり
今後も三好市地域住民の切実な声を聴いて、様々な活動を行いたい。

株式会社 J T B

JTB

領收証

通 番	T001-016740
領収証番号	92188954104-07-85 *
発 行 日	2022年 5月23日

三好市議會議員 村中將治 德川一広 様

下記の金額正に領収いたしました

¥ 9 1, 4 8 0 —

但し 5月25日 ご宿泊代金+JR代金として

ご入金内訳（今回のご入金額）

株式会社 JTB 徳島支店

出納責任者
取扱者

領收個所名、領收印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

印紙申告納付に税品川税署承認済

作成地：東京都品川区東品川2-3-11

要 望 書

議院運営委員長
衆議院議員 山口俊一 殿

平素は道路行政の推進につきまして、格段のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、いまでもなく道路は、生活や産業・経済、社会活動を支える最も基礎的かつ重要な施設であり、「国土強靭化」による安全で安心なくらしを確保するとともに、豊かで活力ある地域社会を形成し、少子高齢化や人口減少等の諸課題の解決を目指す「地方創生」の実現に向け、地域の創意工夫を活かすための基盤として、最優先に整備されなければならない根幹的な社会インフラであります。

道路整備が数多く残されている地方の状況を十分にご理解いただき、「国土強靭化」と「地方創生」の観点から道路整備を計画的かつ安定的に推進することができるよう、次の事項について特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

《要望事項》

○一般国道439号整備事業の推進

国道32号猪ノ鼻道路が令和2年12月に開通し徳島県と香川県の県境を跨ぐ観光ルートが強化され、更には、令和4年3月に国道439号落合工区が全線開通となった事から、地域の暮らしや産業、観光を支える社会資本整備の着実な推進を改めて実感するところです。

しかしながら、依然として未整備区間が多く、幹線道路が本来果たすべき役割が十分発揮できることなど地域の持つポテンシャルが活かせていない状況であります。このため、地域資源を活かしたストック効果を早期に発揮させるべく、未整備区間の早期解消を強く要望します。

令和4年5月25日

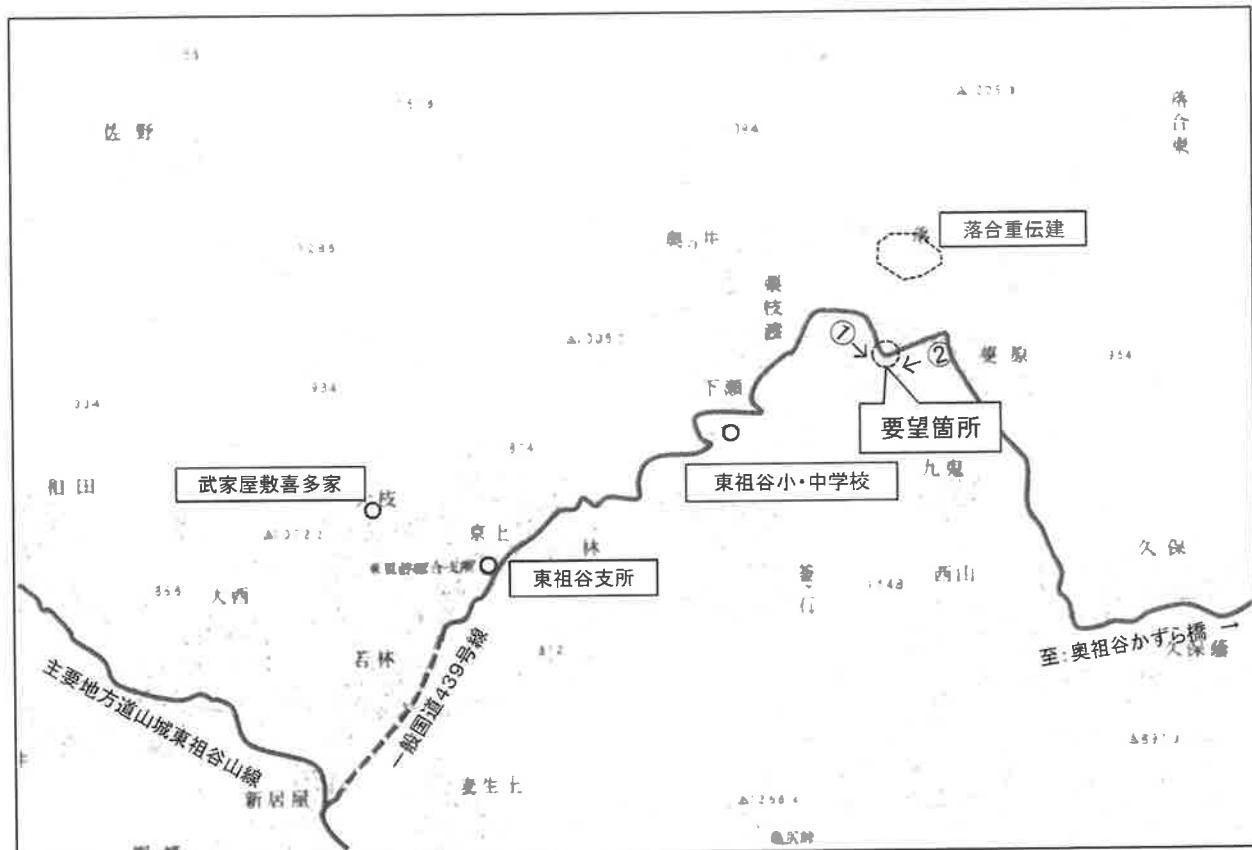
三好市議会議員

木 下 善 之

村 中 将 治

徳 川 一 広

一般国道439号
道路狭小の状況(三好市東祖谷落合地区)



要　望　書

議院運営委員長
衆議院議員　山口俊一 殿

平素は、土砂災害対策の推進など、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、自然災害は巨大化、激甚化、頻発化しており、南海トラフ地震の被害が想定されていることからも、その対策は喫緊の課題となっており、今後、事前防災や減災対策の強化を早期に進めていかなければなりません。

このような観点から、土砂災害発生リスクが大きく甚大な土砂災害が発生している三好市での直轄砂防事業・直轄地すべり対策事業を着実に推進するため、以下の事項について強く要望いたします。

記

1. 祖谷川流域の砂防事業の推進

祖谷川流域は、厳しい自然環境・地形条件・地理的条件下にあり、地域住民が「安心・安全」な生活を営み、生活道路を保全し、地域の孤立化を防止するためには、土砂防災対策は大変重要です。過去の台風等による豪雨では、「かずら橋」周辺でも土砂災害が発生しており、観光産業に不安を与えたことから、砂防事業の促進と新規事業着手を要望いたします。

2. 善徳地区地すべり対策事業の推進

当地区の「かずら橋」は、全国より年間50万人が来訪する観光名所です。しかしながら、当地区は、年間10cm以上も大地が移動している全国でも屈指の地すべり地帯です。地区内には、災害時要配慮者施設や地域活性化対策として大きな役割を担う観光拠点施設もあることから、地域住民の安全・安心はもとより、来訪される人々が豊かな自然を安心して満喫できるよう、一層の地すべり防止対策の整備推進を要望します。

令和4年5月25日

徳島県三好市議会議員

木下　善之

村中　将治

徳川　一広

要 望 書

総務副大臣
参議院議員 中西祐介 殿

平素は道路行政の推進につきまして、格段のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、いうまでもなく道路は、生活や産業・経済、社会活動を支える最も基礎的かつ重要な施設であり、「国土強靱化」による安全で安心なくらしを確保するとともに、豊かで活力ある地域社会を形成し、少子高齢化や人口減少等の諸課題の解決を目指す「地方創生」の実現に向け、地域の創意工夫を活かすための基盤として、最優先に整備されなければならない根幹的な社会インフラであります。

道路整備が数多く残されている地方の状況を十分にご理解いただき、「国土強靱化」と「地方創生」の観点から道路整備を計画的かつ安定的に推進することができるよう、次の事項について特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

《要望事項》

○一般国道439号整備事業の推進

国道32号猪ノ鼻道路が令和2年12月に開通し徳島県と香川県の県境を跨ぐ観光ルートが強化され、更には、令和4年3月に国道439号落合工区が全線開通となった事から、地域の暮らしや産業、観光を支える社会資本整備の着実な推進を改めて実感するところです。

しかしながら、依然として未整備区間が多く、幹線道路が本来果たすべき役割が十分発揮できていことなど地域の持つポテンシャルが活かせていない状況であります。このため、地域資源を活かしたストック効果を早期に発揮させるべく、未整備区間の早期解消を強く要望します。

令和4年5月26日

三好市議会議員

木下 善之

村中 将治

徳川 一広

要　望　書

総務副大臣
参議院議員 中西祐介 殿

平素は、土砂災害対策の推進など、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、自然災害は巨大化、激甚化、頻発化しており、南海トラフ地震の被害が想定されていることからも、その対策は喫緊の課題となっており、今後、事前防災や減災対策の強化を早期に進めていかなければなりません。

このような観点から、土砂災害発生リスクが大きく甚大な土砂災害が発生している三好市での直轄砂防事業・直轄地すべり対策事業を着実に推進するため、以下の事項について強く要望いたします。

記

1. 祖谷川流域の砂防事業の推進

祖谷川流域は、厳しい自然環境・地形条件・地理的条件下にあり、地域住民が「安心・安全」な生活を営み、生活道路を保全し、地域の孤立化を防止するためには、土砂防災対策は大変重要です。過去の台風等による豪雨では、「かずら橋」周辺でも土砂災害が発生しており、観光産業に不安を与えたことから、砂防事業の促進と新規事業着手を要望いたします。

2. 善徳地区地すべり対策事業の推進

当地区の「かずら橋」は、全国より年間50万人が来訪する観光名所です。しかしながら、当地区は、年間10cm以上も大地が移動している全国でも屈指の地すべり地帯です。地区内には、災害時要配慮者施設や地域活性化対策として大きな役割を担う観光拠点施設もあることから、地域住民の安全・安心はもとより、来訪される人々が豊かな自然を安心して満喫できるよう、一層の地すべり防止対策の整備推進を要望します。

令和4年5月26日

徳島県三好市議会議員

木下 善之
村中 将治
徳川 一広

要 望 書

参議院議員 三木 亨 殿

平素は道路行政の推進につきまして、格段のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、いうまでもなく道路は、生活や産業・経済、社会活動を支える最も基礎的かつ重要な施設であり、「国土強靭化」による安全で安心なくらしを確保するとともに、豊かで活力ある地域社会を形成し、少子高齢化や人口減少等の諸課題の解決を目指す「地方創生」の実現に向け、地域の創意工夫を活かすための基盤として、最優先に整備されなければならない根幹的な社会インフラであります。

道路整備が数多く残されている地方の状況を十分にご理解いただき、「国土強靭化」と「地方創生」の観点から道路整備を計画的かつ安定的に推進することができるよう、次の事項について特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

《要望事項》

○一般国道439号整備事業の推進

国道32号猪ノ鼻道路が令和2年12月に開通し徳島県と香川県の県境を跨ぐ観光ルートが強化され、更には、令和4年3月に国道439号落合工区が全線開通となった事から、地域の暮らしや産業、観光を支える社会資本整備の着実な推進を改めて実感するところです。

しかしながら、依然として未整備区間が多く、幹線道路が本来果たすべき役割が十分発揮できることなど地域の持つポテンシャルが活かせていない状況であります。このため、地域資源を活かしたストック効果を早期に発揮させるべく、未整備区間の早期解消を強く要望します。

令和4年5月26日

三好市議会議員

木下 善之

村中 将治

徳川 一広

要 望 書

参議院議員 三木 亨 殿

平素は、土砂災害対策の推進など、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、自然災害は巨大化、激甚化、頻発化しており、南海トラフ地震の被害が想定されていることからも、その対策は喫緊の課題となっており、今後、事前防災や減災対策の強化を早期に進めていかなければなりません。

このような観点から、土砂災害発生リスクが大きく甚大な土砂災害が発生している三好市での直轄砂防事業・直轄地すべり対策事業を着実に推進するため、以下の事項について強く要望いたします。

記

1. 祖谷川流域の砂防事業の推進

祖谷川流域は、厳しい自然環境・地形条件・地理的条件下にあり、地域住民が「安心・安全」な生活を営み、生活道路を保全し、地域の孤立化を防止するためには、土砂防災対策は大変重要です。過去の台風等による豪雨では、「かずら橋」周辺でも土砂災害が発生しており、観光産業に不安を与えたことから、砂防事業の促進と新規事業着手を要望いたします。

2. 善徳地区地すべり対策事業の推進

当地区の「かずら橋」は、全国より年間 50 万人が来訪する観光名所です。しかしながら、当地区は、年間 10cm 以上も大地が移動している全国でも屈指の地すべり地帯です。地区内には、災害時要配慮者施設や地域活性化対策として大きな役割を担う観光拠点施設もあることから、地域住民の安全・安心はもとより、来訪される人々が豊かな自然を安心して満喫できるよう、一層の地すべり防止対策の整備推進を要望します。

令和 4 年 5 月 26 日

徳島県三好市議会議員

木下 善之

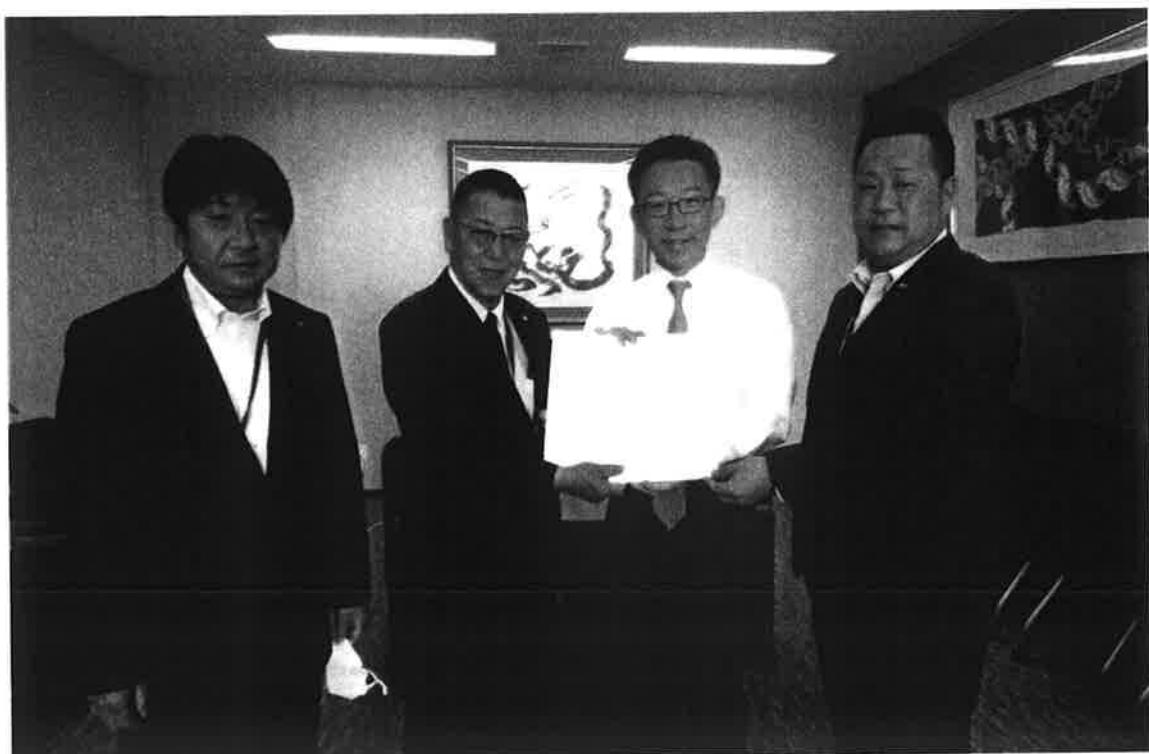
村中 将治

徳川 一広

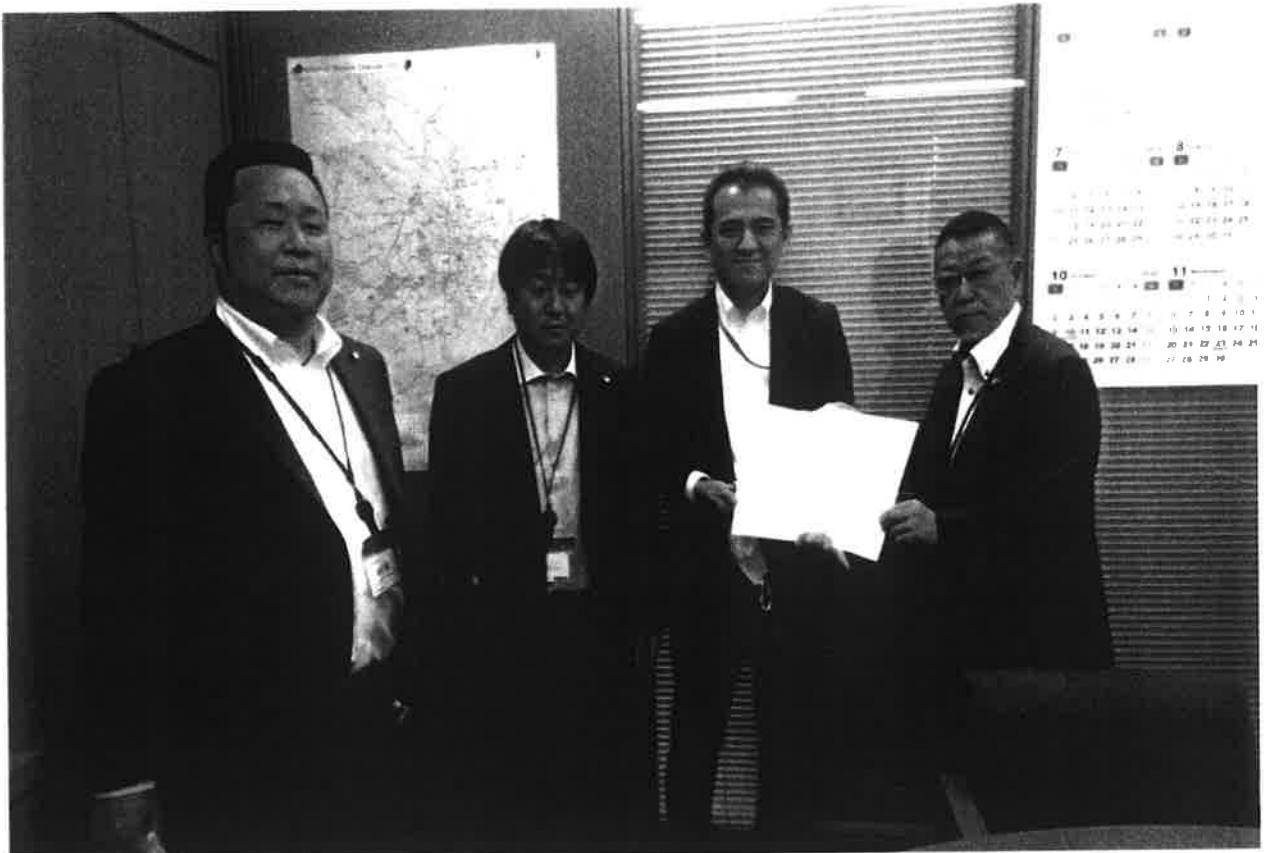
令和4年5月26日 参議院会館にて 三木 亨議員



令和4年5月26日 参議院会館にて 中西祐介議員



令和4年5月25日 衆議員議員会館 山口俊一議員 秘書 横田泰隆氏



令和4年5月26日 参議院議員会館にて 高野光二郎議員

